

第 31 回技能グランプリ 「石工」 職種競技課題

次の注意事項及び仕様に従って、課題図に示す製品を作製しなさい。

1. 競技時間 8 時間 00 分

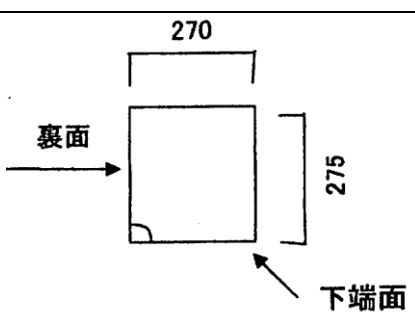
2. 注意事項

- (1) 支給された寸法等が、「4. 支給材料」のとおりであることを確認すること。
- (2) 支給された材料に異常がある場合は、申し出ること。
- (3) 競技開始後は、原則として、支給材料の再支給をしない。
- (4) 使用工具等は、使用工具等一覧表で指定したもの以外のものは使用しないこと。
- (5) 競技中は、工具等の貸し借りを禁止する。
- (6) 作業時の服装等は、作業に適したものとし、防塵マスク、防塵メガネを使用して行うこと。
- (7) 競技時間内に作業を行うこと。
- (8) 作業が終了したら、競技委員に申し出ること。

3. 仕 様

- (1) 下端面、裏面は加工不要とし、天端面は下端面から仕上がり寸法に加工し、左面、右面は、材料の中心から左右均等に振り分け、図に示す寸法に加工すること。
- (2) 小たたき仕上げの間隔は、2 mm程度とする。
- (3) ビシャン仕上げの部分は、15 mm程度のふち取りをしてから、8 枚ビシャン仕上げとすること。
- (4) たたき目は、すべて横目とすること。
天端面の小たたきは四方からとする。
- (5) ほぞ穴は、のみ切り仕上げとする。
- (6) 木瓜は、3mm 下げて、つつき仕上げとする。
- (7) 両側面と天端面に、形の墨付けをする。

4. 支給材料

品 名	寸法又は規格	数量	備 考
安山岩	約 270 mm×270 mm×275 mm 裏面及び下端面は、直角に平面切削加工してあるもの	1	

第 31 回技能グランプリ 「石工」 職種使用工具等一覧表

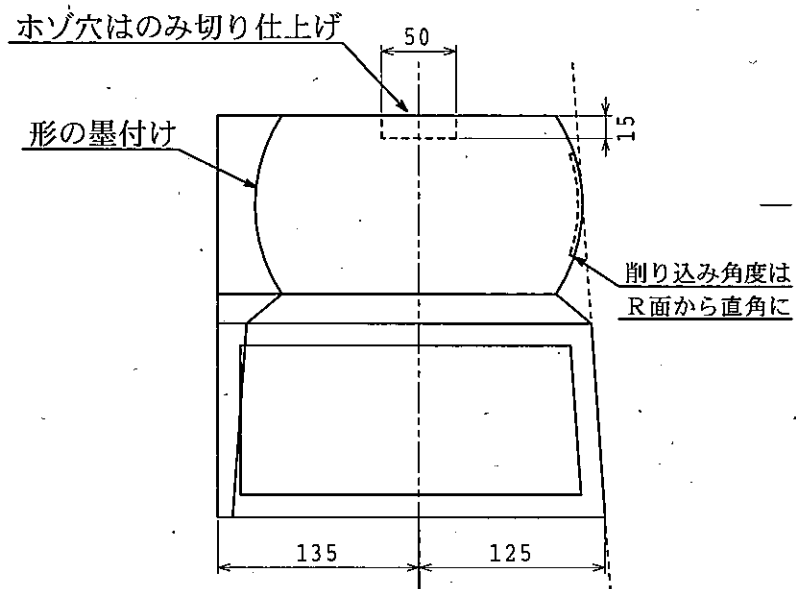
(1) 競技に持参できるもの

品 名	寸法又は規格	数量	備 考
さ し が ね	JIS B 5734	2	
墨 つ ぼ		1	
墨 さ し		1	
コ ン パ ス	半径 110 mmの円が描けるもの	1	
の み	大・中・小	各 1	
せ っ と う	中・小	各 1	
こ や す け		1	
両 刃		1	
差 し 刃	刃幅 40 mm以上	2	「刃づる」は不可
片 刃		1	
ビ シ ャ ン	荒（鬼）	1	
	8 枚	1	
割 り 刃		1	タガネ状の刃が並んだもの
刃 ビ シ ャ ン		1	チップが四角錐であるもの
こ べ ら		2	
型 入 れ		1	
字 彫 タ ガ ネ		1～数本	
平 タ ガ ネ		1	
枕 木		2	作業に適したものを使用すること
敷 き も の	南京袋又は古毛布	1 枚	
手 ほ う き		1	
鉛筆・マジックペン		適当数	
作 業 服 等		一式	
防 塵 マ ス ク	国家検定品 RS1, DS1, RL1, DL1 以上	1	
防 塵 メ ガ ネ		1	
ス ポ イ ト 及 び エ ア ダ ス タ ー		各 1	埃取り

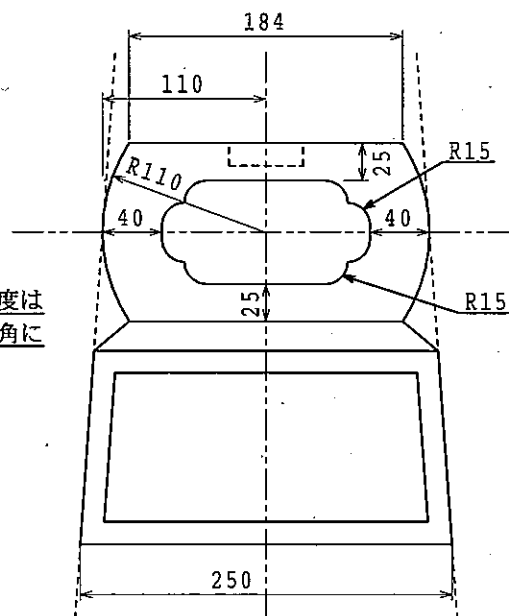
(注) 使用工具等は、上記のものに限るが、すべてを用意しなくてもよく、また、同一種類のものを予備として持参することは、差し支えない。

※第 30 回大会までは、道具研ぎ用のグラインダーが設置されていましたが、31 回大会からは、グラインダーの設置がありません。
出場選手の皆さんは、予備の道具として研がなくても良いように、道具を多めに準備して下さい。

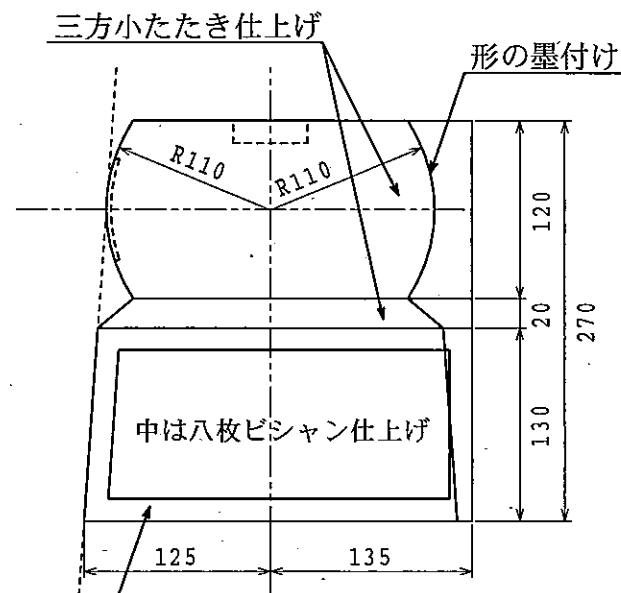
左側面図



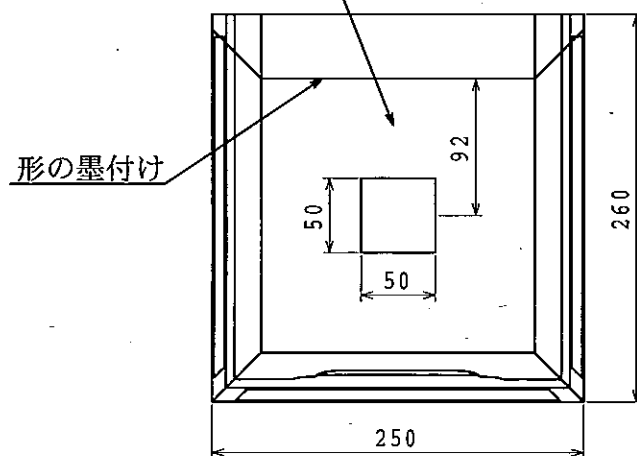
正面図



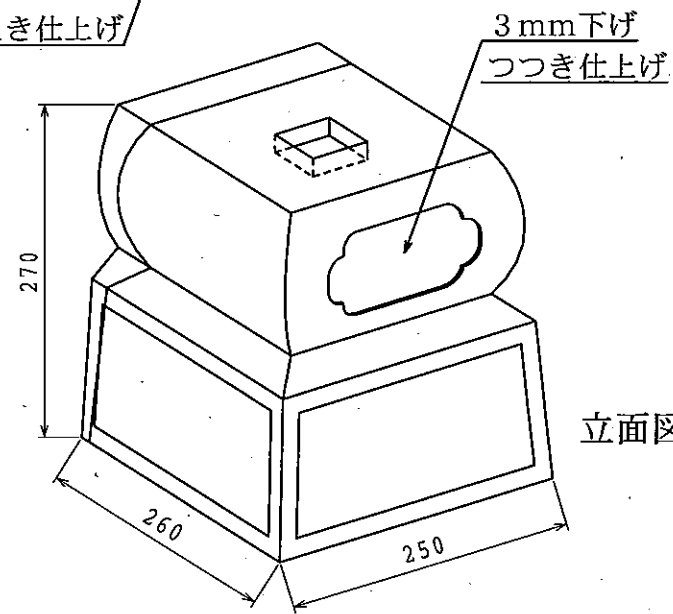
右側面図



小たたき仕上げ



平面図



立面図

第 31 回技能グランプリ

「石工」職種

採点基準概要

1. 採点項目及び配点

採点項目及び配点は、次のとおりとする。

採 点 項 目		配 点
製 品	寸 法 精 度	1 0 0
	で き ば え	
仕 様 誤 り		
作 業 態 度		
作 業 時 間		

2. 採点方式

採点は、減点法とし、採点項目ごとに減点を行い、配点 100 点から減点総計を差し引いたものを最終得点とする。

なお、最終得点にマイナス点が生じた場合は、0 点として処理する。

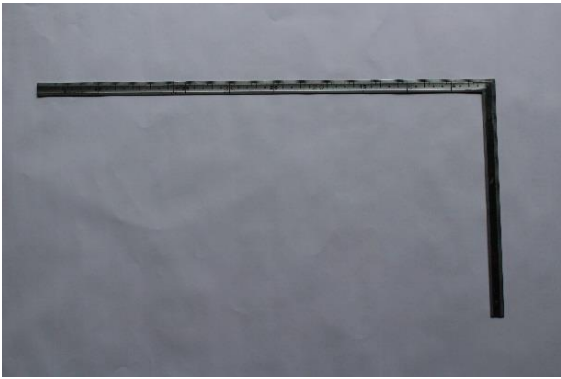
3. 失格要件

次に示す項目のうち、1 項目でも該当するものがある場合は、採点の対象とせず失格とする。

- (1) 打切り時間までに作業が終了しなかったもの
- (2) 競技課題の課題図に指示した寸法に対して、1箇所でも 5 mm 以上の誤差があるもの
- (3) 競技の課題図に対して、著しい作品仕様誤りのもの

参考 使用工具写真

さしがね



墨つぼ



墨さし



コンパス



のみ



せつとう



こやすけ



両刃



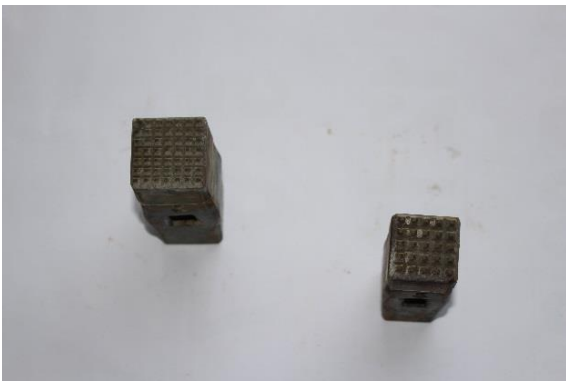
差し刃 (胴と刃)



片刃



ビシャン



割り刃 (胴と刃)



刃ビシャン



こべら



型入れ



字彫タガネ



平タガネ



枕木



敷きもの



手ほうき



防塵マスク



防塵メガネ



NO.	質問内容	回答内容
Q1	<p>3. 仕様について (6) 木爪は、3mm下げて、つつき仕上げとする。 使用工具一覧表には、つつき仕上げにする使用工具はないのでどの工具を使えばつつき仕上げになりますか？</p>	<p>細い鑿、又は字彫り鑿などを使って「つつき仕上げ」に仕上げてください。 細めの鑿先で、綺麗につついた仕上げのことを言います。 鑿は、大・中・小 各1本とありますが、予備としては何本あっても構いませんので、使いやすい太さの鑿を各種 多めに準備されると良いと思います。</p>